

実施計画書

文部科学省初等中等教育局長 殿

住所 岡山県真庭市久世 2927 番地 2
管理機関（代表の機関）名 真庭市
代表者名 太田 昇

1 管理機関

①管理機関（市区町村・都道府県）

ふりがな	まにわし
管理機関名	真庭市
代表者職名	市長
代表者氏名	太田 昇

②管理機関（産業界）※2団体以上ある場合は、適宜、欄を追加して記入してください。

ふりがな	めいけんこうぎょうかぶしがいしゃ
管理機関名	銘建工業株式会社
代表者職名	代表取締役社長
代表者氏名	中島 浩一郎

③管理機関（学校設置者）

ふりがな	おかやまけんきょういくいいんかい
管理機関名	岡山県教育委員会
代表者職名	教育長
代表者氏名	鍵本 芳明

2 指定校名

学校名 岡山県立真庭高等学校
学校長名 豊田 涼

3 事業名

自然・社会・人との対話で育む真庭型産業人材育成構想
－「環境（SDGs）」×「アグリビジネス」⇒豊かな生き方・働き方－

4 事業概要

- ・中山間地域において自然と共生しながら持続可能な地域産業と地域を担う人を育むため、以下の専門人材を配置し、市が小中連携等を目的に配置する真庭市郷育魅力化コーディネートとの連携や、市民や企業を交えたコンソーシアムの構築により高校教育を共創する。

○マイスター・ハイスクール CEO

氏 名 平田 勉 (ひらた つとむ)
前 職 岡山県公立学校教員
任用形態 真庭市会計年度任用職員
役 割 ビジョン実現に向けた意見やフォロー

○産業実務家教員

氏 名 大越 健太郎 (おおごし けんたろう)
現 職 銘建工業株式会社総務人事部付け
役 割 ・農商連携による6次産業化
・地域の農林業資源を活用した農業体験や観光プランの提案等を行うアグリビジネスプランの作成
・地域関連企業と連携した新商品の開発・提案
・起業家教育の推進

5 学校設定教科・科目の開設, 教育課程の特例の活用 (□で囲むこと)

学校設定教科・科目を開設している (検討中)

イ 教育課程の特例の活用している

6 事業の実施期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日

7 令和5年度の実施計画

① マイスター・ハイスクールビジョン【マイスター・ハイスクール運営委員会】

・マイスター・ハイスクールビジョンの進捗状況を管理するとともに、評価検証を行い、令和6年度からの自走に向けた体制構築についての議論及びビジョンの改善を行う。

② 地域を担う人材育成カリキュラム【マイスター・ハイスクール事業推進委員会】

・マイスター・ハイスクールビジョンに基づき、自らの生き方と持続可能な地域産業を重ねて考え、地域の担い手を育成するために必要な教育課程編成への提案や助言、また実効性を高めていくための連携提案等を行う。
・真庭高校での学びを小中学生に伝える交流学习の在り方を検討する。
・真庭高校と地域企業との連携について協議し、地域をフィールドとした学習展開の在り方を検討し、試行する。

③ 地域産業学習カリキュラム【CEO・産業実務家教員・真庭高校】

・令和4年度以降、環境と産業についての学びと地域産業及び地域での実習の場を、CEOを中心に検討し、産業実務家教員が課題研究等で真庭市の産業等を指導するとともに、実習先で体験的な指導を行っている。引き続き地域産業学習を進路指導に結びつけていくと共に、地域の担い手を育成するキャリア教育計画を決定・実施する。

④ 地域資源を活用した学習カリキュラム【CEO・真庭高校】

・令和4年度以降に食農生産科及び経営ビジネス科の全部又は一部の生徒に対して実施する、地域企業等と連携した取組内容を検討・実施するとともに、さらなる連携

先や連携方法の検討を行う。

- ・令和3年度に計画した全学科で実施する総合的な探究の時間「真庭トライ&レポート」で、テーマ『SDGs 未来杜市真庭～地域を学び、地域に学ぶ』を実施する。地域に向き外部機関と積極的に協働して探究活動を深める。
- ⑤学校設定教科・科目の研究【マイスター・ハイスクール事業推進委員会】
 - ・令和3年度に作成した真庭型産業人材育成プログラムを元に、学科横断型学校設定教科・科目の内容と効果について検討し試行を行う。
- ⑥真庭市郷育魅力化コーディネーターとの連携活動【CEO・郷育魅力化コーディネーター・真庭高校】
 - ・真庭市郷育魅力化コーディネーター・真庭高校による保・幼・こども園及び小・中学校との連携活動を実施する。
 - ・真庭市郷育魅力化コーディネーターを中心として、教科・科目や総合的な探究の時間において、聞き書きの手法を取り入れた活動を実施する。
- ⑦活動を支援する体制の構築【管理機関】
 - ・本事業に参画する個人・団体を広げるなど持続可能な推進体制構築を目指す。

<添付資料>

- ・令和5年度以降教育課程表（案）

8 事業実施体制

意思決定機関の体制（マイスター・ハイスクール運営委員会）

氏名	所属・職
豊田 涼	岡山県立真庭高等学校・校長
中島 浩一郎	銘建工業株式会社・代表取締役社長
太田 昇	真庭市・市長（委員長）
鍵本 芳明	岡山県教育委員会・教育長
大月 隆行	真庭商工会・会長
岡田 茂樹	晴れの国岡山農協・真庭統括本部常務理事
澁澤 壽一	NPO 法人共存の森ネットワーク・理事長
池永 京子	Maman 代表
中村 妃佐子	株式会社 HAPPY FARM plus R 取締役

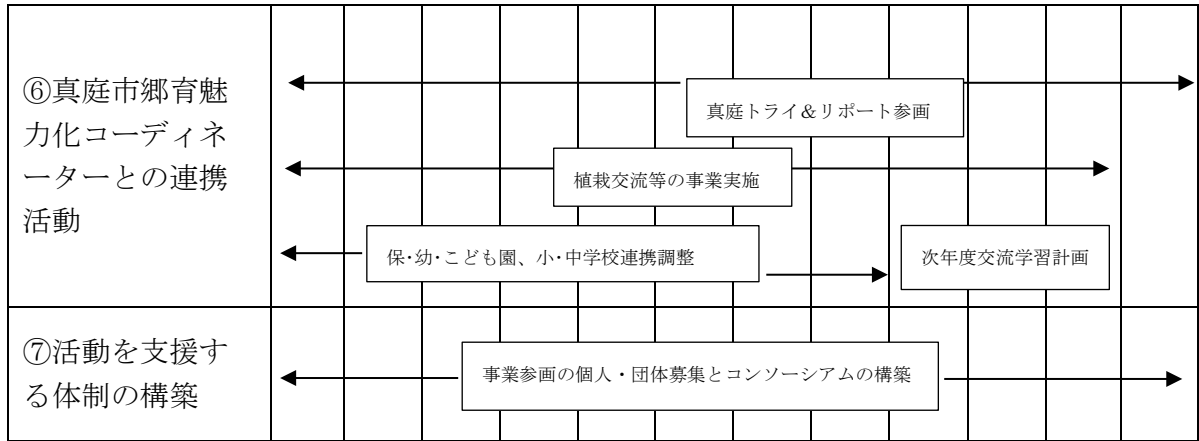
事業実行機関の構成（マイスター・ハイスクール事業推進委員会）

氏名	所属・職
平田 勉	マイスター・ハイスクール CEO
豊田 涼	岡山県立真庭高等学校・校長
中島 洋	銘建工業株式会社・総務人事部長
道満 洋和	岡山県商工会青年部連合会・理事

三村 伸行	NPO 法人真庭めぐりガーデンプロジェクト・ゼネラルマネージャー
牧 邦憲	真庭市産業観光部・産業政策課長
安藤 紀子	真庭市教育委員会・教育次長
室 貴由輝	岡山県教育庁・高校教育課高校魅力化推進室長
杉山 俊幸	岡山県立真庭高等学校久世校地・副校長
武村 克彦	岡山県立真庭高等学校落合校地・副校長
大越 健太郎	銘建工業株式会社・小断面工場長（産業実務家教員）
吉野 奈保子	NPO 法人共存の森ネットワーク・事務局長（真庭市郷育魅力化コーディネーター）
大岩 功	一般社団法人はにわの森・代表（真庭市郷育魅力化コーディネーター）
三村 公一	真庭支部中学校長会・会長

9 課題項目別実施期間

業務項目	実施期間（令和5年4月1日～令和6年3月31日）											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①マイスター・ハイスクールビジョン	○印 運営委員会			○	7月・11月進捗状況確認				○		評価・検証	
②地域を担う人材育成カリキュラム	←		事業推進委員会（必要に応じ随時）						→			
	←		交流学習・地域産業界連携協議						→			
③地域産業学習カリキュラム	←		研修調整						→		検証・次年度計画	
④地域資源を活用した学習カリキュラム	真庭トライ&レポート実施								真庭トライ&レポート発表会		★	
	←		地域連携実施						→		検証・次年度計画	
⑤学校設定教科・科目の研究	←		外部企業との連携・試行						※事業推進委員会等で随時協議			



10 知的財産権の帰属

※いずれかに○を付すこと。なお、1. を選択する場合、契約締結時に所定様式の提出が必要となるので留意すること。

- () 1. 知的財産権は受託者に帰属することを希望する。
 (○) 2. 知的財産権は全て文部科学省に譲渡する。

11 再委託の有無

再委託業務の有無 有 ・ 無

12 所要経費

別添のとおり

※課税・免税事業者： 課税事業者・ 免税事業者 (□で囲むこと)